

9 番	宮菌 伸仁 議員
-----	-------------

項目	令和3年度予算大綱説明について	項目	令和3年度予算大綱説明について
<p>(要旨)</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症の迅速かつ適切な対策としてワクチン接種が必要と考えるが、利便性などを考慮すればより近い所での個別接種も望まれる。本市の取るべき今後の感染防止対策と、現在瀬戸市で示されている実施方法及びスケジュールについて伺う。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症により社会・経済情勢は全世界的に落ち込んでいる。本市の税収予測においても前年度予算額と比較すると減収を見込まざるをえない。一方、歳出は増加する傾向にある。このような状況のなかで、今後どのようにバランスをとっていくのか見解を伺う。</p> <p>3. 第6次総合計画は5年が経過し折り返し年となる。本市においてはすべての事業をPDCAサイクルによって管理されていると認識している。しかしながら、現在は事務事業評価を公表していない為、どのように分析、評価、総括しているかが不透明である。どのように進行管理をしているのか、またこれまでの成果をどう検証、評価したのか具体的な説明を伺う。</p> <p>4. 「新しいせと」を実現するために危機管理課、シティープロモーション課、まちづくり協働課の組織を市長直轄にしたが、その成果についてそれぞれをどのように分析し評価しているのか見解を伺う。</p>		<p>(要旨)</p> <p>5. 冒頭では『「これまでのせと」から「新しいせと」に転換し「温故創新」という考え方をすすめる』とされているが、第6次総合計画は5年前に策定した計画である。現在新型コロナウイルス感染症やグローバル化・情報技術の進展など、社会・経済情勢が急激かつダイナミックに変化をしている。これらの状況をふまえると現在の計画のまま「これまで実施してきた取り組みを一つ一つ着実に進める」ということで、「新しいせと」を実現することが可能なのか疑問に思うが見解を伺う。</p> <p>6. 大綱の中では「本市の強み」を「醸成・蓄積された地域力」としているが、地域力向上は他のいずれの団体も取り組み、むしろ本市より先進的な自治体も多い。我々は「本市の強み」を「炎を扱うインフラがあり、また人材もいる。これは全国を見渡してもこのような自治体は少ないし、他の陶産地と比較しても優位にある。」ことを認識している。これを根本と捉えるならば「市民に瀬戸に愛着を持っていただくこと」「ツクリテの招聘・育成」「瀬戸焼のプロモーション」「産業の誘致・育成」「芸術・文化のまちへの変貌」などが、「新しいせと」づくりの諸施策に繋がり、有機的な連携をもってさらに効果的な施策展開が可能となることであると考えます。この「本市の強み」をどのように認識し、活かしていくのか見解を伺う。</p>	

9 番	宮 菌 伸 仁 議 員
-----	----------------

項目	令和3年度予算大綱説明について	項目	令和3年度予算大綱説明について
<p>(要旨)</p> <p>7. 都市像1「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」について</p> <p>① 令和2年度の予算大綱の説明の中で、本市に隣接する愛・地球博記念公園に2024年に開設予定のジブリパークの説明があった。波及効果に資する施策であるホテル誘致が成功し、これを機に中心市街地の活性化及び観光客の受け入れ態勢を含めたまちづくりをどのように進めていくのか伺う。</p> <p>② 平成26年、鉾山跡地の利用について市民アンケートを取り、防災広場などとして活用していく構想が示された。今年度当初予算で国有地を取得する予算が計上されている。44ヘクタールの跡地利用に対する今後の方針について見解を伺う。</p> <p>③ 企業誘致についてこれまでの成果は本市発展に大きく寄与したものと確信している。企業誘致についてはこれに満足することなく事業をさらに推し進めていく必要があると考えるが、今後の企業誘致に対する見解を伺う。</p>		<p>(要旨)</p> <p>④ 優良企業誘致を促進するに当たっては、本市の狭い道路事情が弱点となっている。この解消が急務であると考えているが、今後の道路整備について伺う。</p> <p>⑤ 『ツクリテによる活動をはじめとして、市内で様々なにぎわいが創出されている。更なるにぎわい創出のため、瀬戸焼をはじめとした販路開拓支援を行い、「ものづくりのまち」としてのプロモーションの強化及び認知度向上に繋げてまいります。』とあるが、具体的な施策とその進め方をどのように考えているのか見解を伺う。なかんずく陶磁器関係の販路拡大について言えば、我々は現在の「日本食ブーム」を最大限に捉え、国内外への働きかけも有効と考えるがこのような視点についてはどう認識しているか見解を伺う。</p>	

9 番	宮菌 伸仁 議員	
項目	令和3年度予算大綱説明について	項目 令和3年度予算大綱説明について
<p>(要旨)</p> <p>8. 都市像2「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」について</p> <p>① 子育てサービスの整備・充実も進められていくが、働き方改革が進む中で、保育行政への需要は今後さらに高まると考える。保育施設の増設など受け入れ体制の強化はもとより、保育士の確保は大きな課題と考える。以前から既存の民間保育園では給与の格差から、保育士が市外に流出し保育士不足が課題となっていた。解決に向け対策をとっていくとされてきたが、課題の解決は出来ているのか。現状をどう分析し、今後の保育行政をどの様に進めていかれるのか見解を伺う。</p> <p>② 国の示す「GIGAスクール構想の実現に向けた教育」を実現するには「ICTを効果的に活用し、地域の特色を生かした教育を推進する」とある。ICTを活用した教育は手段の一つとして効果的と考えるが「地域の特色を活かした教育」については具体的にどう実施していくのか見解を伺う。</p>	<p>(要旨)</p> <p>③ 「公共施設の再生整備として、民間活力を導入した学校跡地の活用・整備に向けた取り組み」が「子育てしやすく住みよいまちであるための良好な居住環境を整備する」ことを目的とするならば、学校跡地の利活用について、地元の関係団体の意見を聴きながらPPP等を活用し、早期に事業展開をすべきと考えるが、今後の進め方について見解を伺う。</p> <p>④ 学校跡地の利活用と並行し、スポーツ振興の拠点である体育館の整備や地域力向上のための公民館等の地域拠点といった、市民や地域住民が慣れ親しんだ既存の施設の補修も着実にやっていくことが、良好な居住環境の整備や地域力向上につながっていくものとするが、見解を伺う。</p> <p>⑤ 中水野駅地区区画整理組合の設立に向けて、令和3年度9,800万円の設計費などが計上されているが、本市の北西部の玄関口として中水野駅周辺の機能強化や都市機能の誘導とあるが、具体的にどのように進めていくのか見解を伺う。</p>	

9 番	宮菌 伸仁 議員
-----	----------

項目	令和3年度予算大綱説明について	項目	令和3年度予算大綱説明について
<p>(要旨)</p> <p>⑥ 水道ビジョンは今年度で10年目の最終年度を迎える。水道ビジョンの計画では給水収益の減少が懸念されている。その状況下で老朽管の布設替えを1%ずつ更新する予定であるが、収益が減少すれば計画と乖離する可能性が高い。今後の方針はどのように立てられているのか見解を伺う</p>		<p>(要旨)</p> <p>9. 都市像3「地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち」について</p> <p>① 本市では「地域包括ケアシステムの構築」が、高齢者に対する事業として進められている。このシステムは地域マネジメントとして機能させなければならないと認識しているが、今後の扶助費の増加を見込み、全世代、全対象者型の地域包括支援センターの構築を進めていくことが急務と考えるが見解を伺う。</p> <p>② 本市の地域力について、現状は地域ごとに活動の温度差があり、地域の課題解決のためには地域力、市民力の向上が急務と考える。市民の協力を得るためには本市の現状を丁寧に説明し、きめ細かい対応をすることにより、地域の実情を踏まえた様々な手法で対応すべきと考えるが、地域力向上についてどのような認識でいるのか見解を伺う。</p>	

9 番	宮 菌 伸 仁 議 員
-----	-------------

項目	令和3年度予算大綱説明について	項目	
(要旨)	<p>③ 今後の地域力と地域包括ケアシステムの融合こそが「誰もが自立し地域が支え合いながら生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり」が実現すると認識しているが見解を伺う。</p> <p>④ 令和3年度の当初予算に消防本部本署用地取得費用が計上され、令和7年度には消防通信指令業務を名古屋市等と共同運用するための消防指令システムの整備が進められる。消防・防災の体制の強化には消防本部本署の拠点整備が早急に必要と考えるが、どのような認識でいるのか見解を伺う</p>	(要旨)	